

保全

岡山県立倉敷工業高等学校 資格検定指導室 資格検定NEWS



JIS(日本工業規格)における保全の定義

JIS Z8115によれば「アイテムを使用および運用可能状態に維持し、または故障、欠点などを回復するためのすべての処置および活動」と定義されている。

一般的に、保全は予防保全、事後保全、予知保全に分類される。

○予防保全

「壊れないようにする」

不具合が起きないように、予め定期的に点検修理する。定期的な部品交換も予防保全の範疇である。

○事後保全

「壊れたら治す」

設備や機械に不具合が出た後に対処する。

○予知保全

「壊れないようにする」

機械や設備の状態を監視し、不具合の予兆を見つけて対処する。

定期的な部品交換を行う予防保全とは「時間計画」という尺度に重きを置くか、「状態監視」という尺度に重きを置くかの差異がある。